

次号予告

(vol. 6 no. 5・6 合併号)

グラフ=PNF テクニック (最終回)府中リハ学院 エリック・ヴィール

特集=PT・OT 学会をふりかえって

座談会/PT 学会をふりかえって.....都養育院 荻島 秀男, 他

セミナーから/PT 部門運営上の問題点.....医歯大病院 野本 卓

リハビリテーションにおける PT と他のパラ

メディカルスタッフのコミュニケーション... 九州労災病院 下畑 博正

座談会/日本の OT の歩み.....高知清生園 松本 妙子, 他

討論会から/教育 OT 教育を考える.....国立リハ学院 富岡 詔子

評価 ADL を中心に.....東大病院 鎌倉 矩子

展望=専門職としての PT・OT

アメリカにおける PT と PT 協会.....国立リハ学院 松村 秩

アメリカにおける OT と OT 協会.....国立リハ学院 矢谷 令子

イギリスにおける PT と PT 協会.....ドンカスター病院 荻原新八郎

座談会/リハビリテーションにおける医師と

PT・OT との関係.....虎の門病院分院 谷岡 淳, 他

講座

PNF テクニック (最終回).....府中リハ学院 エリック・ヴィール

失行・失認をどう理解するか (4).....東大病院 上田 敏

研究と報告

片まひの共同運動パターンに関する研究.....中伊豆温泉病院 松田 宣昭

プラクティカル・メモ

事故報告書の一例.....伊藤病院 奈良 勲

卓上ボール盤の紹介.....熱海総合病院 石川 禎子

症例の検討と反省

未 定.....阪大病院 浅野 達雄

今日の精神作業療法

座談会/精神科 OT 研修会をふりかえって.....日下部病院 松井 紀和, 他

リハビリテーション英語講座 (5).....都養育院 荻島 秀男

グロッサリー 8

理学療法一般用語 (4).....鹿教湯温研 平方 義信

編集後記

恒例の学会も終わり、これからがわたしたちにとって臨床に研究に教育に最も充実した時期を迎えることになります。

本誌では今号は四肢まひを特集いたしました。PT・OT いずれにとっても決して数少ない症例ではありませんが、その社会復帰の成功例がきわめて少ないために執筆者の諸先生がたも御苦労なさっていらしゃったようです。

しかし、この領域のセラピストが専門職として確立していくうえではどうしてもどの疾患に対し

ても同じ質のセラピーができることと、職域そのものを拡大していくことが課題となるでしょう。

そうした視点から本誌は疾患のいかんを問わず今後長期的展望のもとにあらゆるものにチャレンジしていきたく考えております。

一方に質の向上と他方に数の不足というジレンマの中で一歩でも前進できたらそれは数百万の患者のそして数千のセラピスト一歩でもあることを銘記したいものです。

(M)

編集顧問

天 児 民 和

九州労災病院長

五 味 重 春

府中リハビリ学院長

砂 原 茂 一

国立療養所東京病院長

津 山 直 一

東京大学教授・整形外科

(五十音順、以下同じ)

編集委員

上 田 敏

東大リハビリ部

荻 島 秀 男

都養育院リハビリ部

佐 藤 馨

神奈川県更生指導所

寺 山 久美子

都心障センター

野 本 卓

東医歯大療室

小 林 夏 子

都立松沢病院

福 屋 靖 子

東大リハビリ部

松 村 秩

国立リハビリ学院

編集同人

明 石 謙

赤 津 隆

内 村 静 子

梅 田 晃 昌

大 井 淑 雄

大 川 嗣 雄

大喜多 潤

鎌 倉 矩 子

紀 伊 克 昌

谷 岡 淳

富 岡 詔 子

奈 良 勲

福 田 修

藤 本 欽 也

前 田 守

松 本 妙 子

三 島 博 信

横 山 厳

和 才 嘉 昭

(担当 内田・岩元・三輪)